

## 15. ハードウェア・ソフトウェア

| 15. 1サーバハードウェア |   |
|----------------|---|
| 15.1.1         | 電子カルテシステムサーバ構成（台数：2台）   |
| (1)            | OS：Windows Server 2019 Standardとすること。                           |
| (2)            | CPU：Xeon Silver 4314 プロセッサ相当以上とすること。                            |
| (3)            | メモリ：64GB以上とすること。  |
| (4)            | RAID：RAID1+HotSpareとすること。                                       |
| (5)            | HDD：2.5インチSAS 1.8TB以上とすること。                                     |
| (6)            | 無停電電源装置（UPS）：定格容量1500VA以上とすること。                                 |
| (7)            | バックアップ装置：容量4TBのバックアップ装置を1台調達すること。また当施設が定めた場所へ設置をすること。（当施設2階を想定） |
| (8)            | 保守：サーバ2台及びUPS2台は24時間365日のハードウェア保守を行うこと。またその保守費用を含むこと。           |
| 15.1.2         | 医事会計システムサーバ・医事インターフェースサーバ（各1台）                                  |
| (1)            | OS：Windows Server 2019 Standardとすること。                           |
| (2)            | CPU：Xeon プロセッサE-2244G相当以上とすること。                                 |
| (3)            | メモリ：8GB以上とすること。   |
| (4)            | RAID：RAID1+HotSpareとすること。                                       |
| (5)            | HDD：3.5インチSAS 900GB以上とすること。                                     |
| (6)            | 無停電電源装置（UPS）：定格容量1500VA以上とすること。                                 |
| (7)            | 保守：サーバ2台及びUPS2台は24時間365日のハードウェア保守を行うこと。またその保守費用を含むこと。           |
| 15.1.3         | 処方監査システムサーバ（台数：1台）  |
| (1)            | OS：Windows Server 2016 Standardとすること。                           |
| (2)            | CPU：Xeon プロセッサE-2244G相当以上とすること。                                 |
| (3)            | メモリ：8GB以上とすること。   |
| (4)            | RAID：RAID1+HotSpareとすること。                                       |
| (5)            | HDD：3.5インチSAS 900GB以上とすること。                                     |
| (6)            | 無停電電源装置（UPS）：定格容量1500VA以上とすること。                                 |

|        |     |   |
|--------|-----|---|
|        | (7) | 保守：サーバ1台及びUPS1台は24時間365日のハードウェア保守を行うこと。またその保守費用を含むこと。 |
| 15.1.4 |     | 看護勤務システムサーバ（台数：1台）                                    |
|        | (1) | OS：Windows Server 2019 Standardとすること。                 |
|        | (2) | CPU：Xeon プロセッサE-2244G相当以上とすること。                       |
|        | (3) | メモリ：16GB以上とすること。                                      |
|        | (4) | RAID：RAID1+HotSpareとすること。                             |
|        | (5) | HDD：3.5インチSAS 900GB以上とすること。                           |
|        | (6) | 無停電電源装置（UPS）：定格容量1200VA以上とすること。                       |
|        | (7) | 保守：サーバ1台及びUPS1台は24時間365日のハードウェア保守を行うこと。またその保守費用を含むこと。 |
| 15.1.5 |     | インシデントレポートシステムサーバ（台数：1台）                              |
|        | (1) | OS：Red Hat Enterprise Linux 7.8とすること。                 |
|        | (2) | CPU：Xeon プロセッサE-2244G相当以上とすること。                       |
|        | (3) | メモリ：8GB以上とすること。                                       |
|        | (4) | RAID：RAID1+HotSpareとすること。                             |
|        | (5) | HDD：3.5インチSAS 900GB以上とすること。                           |
|        | (6) | 無停電電源装置（UPS）：定格容量1200VA以上とすること。                       |
|        | (7) | 保守：サーバ1台及びUPS1台は24時間365日のハードウェア保守を行うこと。またその保守費用を含むこと。 |
| 15.1.6 |     | 栄養管理システムサーバ（台数：1台）                                    |
|        | (1) | OS：Windows10 Proとすること。                                |
|        | (2) | CPU：Core i5以上とすること。                                   |
|        | (3) | メモリ：8GB以上とすること。                                       |
|        | (4) | RAID：RAID1とすること。                                      |
|        | (5) | HDD：500GB以上とすること。                                     |
|        | (6) | 無停電電源装置（UPS）：定格容量750VA以上とすること。                        |
|        | (7) | 外付けHDD：1TBの外付けHDDを1台調達すること。                           |
|        | (8) | 保守：サーバ1台及びUPS1台は24時間365日のハードウェア保守を行うこと。またその保守費用を含むこと。 |

|          |   |
|----------|---|
| 15.1.7   | 検査システムサーバ   |
| 15.1.7.1 | 検査システムDBサーバ（1台）   |
| (1)      | OS : Windows Server 2016 Standardとすること。                 |
| (2)      | CPU : Xeon プロセッサ-E-2274G以上とすること。                        |
| (3)      | メモリ : 8GB以上とすること。                                       |
| (4)      | RAID : RAID1+Hotspareとすること。                             |
| (5)      | HDD : 3TB以上とすること。                                       |
| (6)      | 無停電電源装置（UPS） : 定格容量750VA以上とすること。                        |
| (7)      | バックアップ装置 : 容量4TBのバックアップ装置を1台調達すること。                     |
| (8)      | 保守 : サーバ1台及びUPS1台は24時間365日のハードウェア保守を行うこと。またその保守費用を含むこと。 |
| 15.1.7.2 | 分析機サーバ（1台）  |
| (1)      | OS : Windows10 Proとすること。                                |
| (2)      | CPU : Core i5以上とすること。                                   |
| (3)      | メモリ : 8GB以上とすること。                                       |
| (4)      | 光学ドライブ : スーパーマルチとすること。                                  |
| (5)      | HDD : 1TB以上とすること。                                       |
| (6)      | 無停電電源装置（UPS） : 定格容量750VA以上とすること。                        |
| (7)      | 保守 : サーバ1台及びUPS1台は24時間365日のハードウェア保守を行うこと。またその保守費用を含むこと。 |
| 15.1.8   | 障害者支援システムサーバ（2台）  |
| (1)      | OS : Windows Server 2016 Standardとすること。                 |
| (2)      | CPU : Xeon プロセッサ-E-2236G以上とすること。                        |
| (3)      | メモリ : 8GB以上とすること。                                       |
| (4)      | RAID : RAID1+Hotspareとすること。                             |
| (5)      | HDD : 1.8TB以上とすること。                                     |
| (6)      | 無停電電源装置（UPS） : 定格容量750VA以上とすること。                        |
| (7)      | 保守 : サーバ1台及びUPS1台は24時間365日のハードウェア保守を行うこと。またその保守費用を含むこと。 |
| 15.1.9   | インターネット系サーバ（1台）   |

|              |     |  |
|--------------|-----|--|
|              | (1) | OS : Windows Server 2016 Standardとすること。                                  |
|              | (2) | CPU : Xeon プロセッサ-E-2236G以上とすること。   |
|              | (3) | メモリ : 8GB以上とすること。  |
|              | (4) | RAID : RAID1+Hotspareとすること。  |
|              | (5) | HDD : 1.8TB以上とすること。  |
|              | (6) | 無停電電源装置 (UPS) : 定格容量750VA以上とすること。  |
|              | (7) | 外付けHDD : 4TBの外付けHDDを1台調達すること。  |
|              | (8) | 保守 : サーバ1台及びUPS1台は24時間365日のハードウェア保守を行うこと。またその保守費用を含むこと。                  |
| 15.1.10      |     | 画像診断システムサーバ (1台)   |
|              | (1) | OS : 使用するOSはWindows10 IoT Enterprise 日本語版相当以上であること。                      |
|              | (2) | CPU : Intel Xeon E3-1225v5 , 3.3GHz 以上のCPUであること。                         |
|              | (3) | メモリ : 8GB以上のメモリを搭載すること。  |
|              | (4) | RAID : RAID 1 相当以上の冗長性を備えた構造であること。                                       |
|              | (5) | HDD : 画像保存ドライブは、250GB以上の記録容量を有すること。                                      |
|              | (6) | モニタ : 19インチTFT/解像度 (1280×1024) 以上であること。                                  |
|              | (7) | 保守 : サーバ1台及びUPS1台は24時間365日のハードウェア保守を行うこと。またその保守費用を含むこと。                  |
| 15.1.11      |     | 検査データ管理システムサーバ (1台)  |
|              | (1) | OS : Microsoft Windows 10Proあること。  |
|              | (2) | CPU : インテル Intel® Core™ i5 プロセッサ 相当以上 第7世代以上 相当以上であること。                  |
|              | (3) | メモリ : メモリの容量は8GB以上であること。   |
|              | (4) | HDD : ハードディスク容量は計500GB以上であること。   |
|              | (5) | インターフェース : 1000Mbps以上のLANインターフェイスカードを2基装備すること。通信プロトコルはTCP / IPに対応していること。 |
|              | (6) | 保守 : サーバ1台は24時間365日のハードウェア保守を行うこと。またその保守費用を含むこと。                         |
| 15.1.12      |     | その他  |
|              | (1) | 既存のサーバラックへ搭載すること。また必要なK V Mケーブルを用意すること。                                  |
| 15. 2端末・周辺機器 |     |  |
| 15.2.1       |     | デスクトップパソコン (台数 : 32台、管理端末を含む)  |

|        |     |   |
|--------|-----|---|
|        | (1) | CPU : Core i3以上とすること。   |
|        | (2) | SSD : 256GB以上とすること。   |
|        | (3) | 光学ドライブ : DVD-ROMドライブユニットとすること。  |
|        | (4) | ディスプレイ : 21.5型以上のワイドディスプレイとすること。  |
|        | (5) | 上記台数のうち7台は、PCI Express×16スロット+グラフィックスカード Quadro P620を追加すること。  |
|        | (6) | 当施設にて現在使用しているWindows10のデスクトップパソコン4台は継続利用するため、あわせて設定作業を行うこと。   |
|        | (7) | 保守 : 平日9時から17時のオンサイト保守を行うこと。またその保守費用を含むこと。  |
| 15.2.2 |     | ノートパソコン (台数 : 28台、オンライン請求用端末を含む)  |
|        | (1) | CPU : Core i5以上とすること。   |
|        | (2) | SSD : 256GB以上とすること。   |
|        | (3) | 光学ドライブ : DVD-ROMドライブユニットとすること。  |
|        | (4) | 液晶 : 15.6型以上のワイド液晶とすること。  |
|        | (5) | バッテリーパック : バッテリーパックは大容量とすること。   |
|        | (6) | 当施設にて現在使用しているWindows10のノートパソコン4台は継続利用するため、あわせて設定作業を行うこと。  |
|        | (7) | 保守 : 平日9時から17時のオンサイト保守を行うこと。またその保守費用を含むこと。  |
| 15.2.3 |     | A4モノクロページプリンタ (12台)   |
|        | (1) | 台数分の拡張給紙ユニットも調達をすること。   |
|        | (2) | 印刷速度 : 14.8~70.8枚/分以上を有すること。  |
|        | (3) | 対応用紙サイズ : A4、B5、A5、A6、レター、リーガル、郵便はがき、往復はがき、封筒 (洋形4号、長形3号、長形4号)、ユーザー定義サイズ (幅86~216mm、長さ140~356mm)、長尺紙 (幅210mm×長さ356.1~1321mm) に対応していること。 |
|        | (4) | インターフェース : LANインターフェース (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T共有) / USB2.0準拠していること。   |
|        | (5) | 保守 : 平日9時から17時のオンサイト保守を行うこと。またその保守費用を含むこと。  |
| 15.2.4 |     | A4カラーページプリンタ (1台、既存流用)  |
|        | (1) | 当施設にて現在使用しているA4カラーページプリンタ『XL-C2340』1台は継続利用するため、あわせて設定作業を行うこと。   |
| 15.2.5 |     | A3カラーページプリンタ (8台)   |
|        | (1) | 台数分の拡張給紙ユニットも調達をすること。   |

|        |      |   |
|--------|------|---|
|        | (2)  | 印刷速度：18～36枚/分以上を有すること。  |
|        | (3)  | 対応用紙サイズ：A3、B4、A4、B5、A5、B6、A6、レター、リーガル、カスタム（ユーザー定義）サイズ（幅55mm～297mm 長さ90mm～1321mm）に対応していること。  |
|        | (4)  | インターフェース：USB2.0 /LANインターフェース（1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T共用）準拠していること。   |
|        | (5)  | 当施設にて現在使用しているA3カラーページプリンタ『XL-C8350』1台は継続利用するため、あわせて設定作業を行うこと。   |
|        | (6)  | 保守：平日9時から17時のオンサイト保守を行うこと。またその保守費用を含むこと。  |
| 15.2.6 |      | ラベルプリンタ（検体・注射用）（6台）   |
|        | (1)  | 印字方式は、感熱方式であること。  |
|        | (2)  | 解像度は、203dpi(8ドット/mm)以上であること。  |
|        | (3)  | 有効印字幅は、最大108.0mm程度であること。  |
|        | (4)  | 用紙幅は、22.4～115.0mm(幅)に対応していること。  |
|        | (5)  | 仕様紙の厚さは、0.06～0.19mmに対応していること。   |
|        | (6)  | 外形が、169.0mm(幅)×241.0mm(奥行)×173.0mm(高さ)程度であること。  |
|        | (7)  | 印字速度が、177.8mm/秒以上であること。   |
|        | (8)  | バーコードの種類は以下に対応できること。<br>JAN8/13、EAN8/13 add on 2&5、UPC-A/E、UPC-A/E add on 2&5、Interleaved 2 of 5、-7、Code39/93/128、EAN128、MSI、インダストリアル2 of 5、RM4SCC、KIX code、GS1 Databar、カスタマーバーコード、POSTNET、MATRIX2 of 5 for NEC |
|        | (9)  | 以下インターフェースを搭載していること。<br>USBポート(2.0準拠/ハイスピード対応)、USBホスト(2.0準拠/ハイスピード対応)、LANポート(10BASE-T/100BASE-TX準拠)   |
|        | (10) | SNMP対応していること。   |
|        | (11) | 保守：ラベルプリンタはスポット保守とするため、保守費用は含まないこと。   |
| 15.2.7 |      | バーコードリーダ（21台）   |
|        | (1)  | サイズは、178(L)×68(W)×79(H)mm程度であること。   |
|        | (2)  | 読み取り速度は、100スキャン/秒以上であること。   |
|        | (3)  | 読み取り角度はピッチ±35°程度であること。  |
|        | (4)  | 最小分解能は、0.1mm程度であること。  |
|        | (5)  | 読み取りコードは、以下に対応できること。<br>JAN-13/8、EAN-13/8、EAN Add-on、UPC-A/E、UPC Add-on、Code 39、Code 128、NW-7(Codabar)、Industrial 2 of 5、Interleaved 2 of 5、Code 93、MSI/Plessey、Code 11、GS1-128、GS1 DataBar                     |

|                |     |   |
|----------------|-----|---|
|                | (6) | 接続インターフェイスは、USBで接続できること。  |
|                | (7) | 保守：バーコードリーダーはスポット保守とするため、保守費用は含まないこと。   |
| 15.2.8         |     | 2M高精細モニタ（6台）  |
|                | (1) | 対角21.3型以上、解像度1,600×1,200ドット以上で、最大500 c d /m <sup>2</sup> 以上の輝度、1,500:1以上のコントラスト比を有し、アンチグレア層有り液晶パネルが搭載されているカラーモニターであること。               |
|                | (2) | LEDバックライトを有すること。  |
|                | (3) | キャリブレーション推奨輝度は180 c d /m <sup>2</sup> であること。  |
|                | (4) | DICOM Part14に準拠した階調モードを有し、JESRA-X0093ガイドラインの管理グレード2に準拠した品質管理が行えること。   |
|                | (5) | フロントセンサーは画面表示の妨げにならないよう未使用時はモニターベゼル内に格納できる形状であること。また、PC本体電源のON/OFF状態に関わらずモニター電源のみでのキャリブレーションや階調チェックを実施可能なこと。                          |
|                | (6) | JESRA X-0093の定める不変性試験における、「基準値作成」を行った状態で納入すること。   |
|                | (7) | 保守：平日9時から17時のセンドバック保守を行うこと。またその保守費用を含むこと。   |
| 15.2.9         |     | グラフィックスボード（6台）  |
|                | (1) | GPUメモリは2GB以上であること   |
|                | (2) | インターフェイスはMini DisplayPortが3口以上であること   |
|                | (3) | 1. 2M高精細モニタにて提案するモニターとの接続検証が取れているものであること  |
| 15.2.10        |     | スキャナ（7台）  |
|                | (1) | 読取速度：片面：27枚/分、両面：54面/分（200/300dpi）とすること。  |
|                | (2) | スキャナータイプ：自動給紙方式（ADF）とすること。  |
|                | (3) | スキャニングモード：片面/両面、カラー/グレースケール/二値白黒（バイナリー）とすること。   |
|                | (4) | 読取範囲：最大：216×355.6mm、最小：50.8×50.8mmとすること。  |
|                | (5) | インターフェイス：USB 2.0 / USB 1.1（コネクタ形状：タイプB）とすること。   |
|                | (6) | 保守：スキャナはスポット保守とするため、保守費用は含まないこと。  |
| 15.2.11        |     | その他   |
|                | (1) | 現行システムで使用しており、不要となった機器を廃棄すること。廃棄台数は、タワーサーバ4台、ラックサーバ10台、デスクトップパソコン38台、ノートパソコン35台、A4プリンタ25台、A3プリンタ11台、ラベルプリンタ7台、スキャナ8台、バーコードリーダー34台とする。 |
| 15. 3端末用ソフトウェア |     |   |
| 15.3.1         |     | Office Professional   |

|        |     |  |
|--------|-----|--|
|        | (1) | Office Professionalを全端末の内、10台へインストールすること。  |
| 15.3.2 |     | Office Standard                            |
|        | (1) | Office Standardを全端末の内、66台へインストールすること。      |
| 15.3.3 |     | ATOK Medical 2 for Windows                 |
|        | (1) | ATOK Medical 2 for Windowsを全端末へインストールすること。 |
| 15.3.4 |     | 医学辞書2020 for ATOK                          |
|        | (1) | 医学辞書2020 for ATOKを全端末へインストールすること。          |
| 15.3.5 |     | ウイルス対策ソフト                                  |
|        | (1) | ウイルス対策ソフトを全端末へインストールすること。                  |